

会 議 録

会議の名称	令和5年度 中野市・山ノ内町地域公共交通対策協議会総会		
日 時	令和5年5月11日（木） 14：00～15：10		
会 場	中野市役所 会議室 41・42・43		
出席者等	<p>出席委員：20名（うち代理出席2名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中野市 副市長 竹内 敏昭 ・山ノ内町 副町長 久保田 敦 ・長野電鉄株式会社 運輸課長 平井 義高（代理） ・長電バス株式会社 乗合・乗用部長代理 高山 和良 ・中野ハイヤー株式会社 専務取締役 石渡 陸夫 ・北陸信越運輸局 長野運輸支局 主席運輸企画専門官 山岸 康範 ・北信地域振興局 企画振興課長 羽田 直史 ・北信建設事務所 中野事務所 事務所長 山崎 直人 ・中野警察署 交通係長 田島 久志（代理） ・山ノ内町交番 所長 山崎 賢二 ・中野市区長会 会長 小林 照里 ・山ノ内町区長会 会長 春日 雅之 ・信州中野商工会議所 専務理事 池田 喜芳 ・山ノ内町商工会 会長 田中 篤 ・中野市社会福祉協議会 会長 渡辺 重雄 ・山ノ内町社会福祉協議会 事務局長 山口 辰也 ・長野電鉄労働組合 副執行委員長 清滝 淳也 ・公募（中野市） 小林 信幸 ・公募（中野市） 市村 義明 ・公募（山ノ内町） 松本 百合子 <p>事務局：7名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中野市総務部 部長 栗林 淳一（幹事長） ・山ノ内町総務課 課長 古幡 哲也（幹事） ・中野市総務部企画財政課 課長 阿藤 博之（事務局長） ・中野市総務部企画財政課 課長補佐 北村 勇人 ・山ノ内町総務課 企画係長 堀米 貴秀 ・山ノ内町総務課 企画係 新井 宥佑 ・中野市総務部企画財政課 主事 清水 芳樹 <p>随 行：1名 傍 聴 者：2名 報道機関：2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北信ローカル 		

	・信濃毎日新聞
次第	1 開 会 2 あいさつ 3 付議事項 報告第1号 令和4年度事業報告について 報告第2号 地域公共交通計画 令和4年度の目標達成状況について 議案第1号 令和4年度決算について 議案第2号 令和5年度事業計画（案）について 議案第3号 令和5年度予算（案）について 議案第4号 令和5年度 中野市・山ノ内町地域公共交通対策協議会 役員を選任について 議案第5号 地域間幹線系統確保維持計画（案）について 議案第6号 地域公共交通計画別紙（案）について 議案第7号 統合版交通マップの作成について 5 その他 4 その他 5 閉会
資料	・次第、議事・資料、名簿、席次表
発言内容	・別紙のとおり

内容要旨	<p>1 開会 【進行】 中野市 総務部長 栗林 淳一（幹事長）</p> <p>2 あいさつ 中野市 副市長 竹内 敏昭（会長）</p> <ul style="list-style-type: none">・本協議会でございますが、広域的な公共交通のあり方を考えようではないかということで始動したものであります。・そうした中、昨年8月に、本協議会の活動の基本となる「中野市・山ノ内町地域公共交通計画」を、皆様方のご協力により策定したところでございます。・この約3年間、コロナ禍の影響もあり、非常に厳しい公共交通が、より厳しい状況であったところでありましたが、今月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行したということで、インバウンドも含め、人の流れが広がっていくことも期待され、明るい兆しが見えてきたところでございます。・しかしながら、地域公共交通のあり方というのは、少子高齢化を受け、非常に厳しい状況であることは変わりありません。・全国的な視点から見ても、同じことを言えるのではないかと思います。・そういった意味でも、この協議会におきましては、引き続き皆様方のご協力いただき、持続可能な地域公共交通の維持ということを目的に進めて参りたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。
	<p>3 付議事項</p> <p>〈報告第1号 令和4年度事業報告について〉</p> <p>〈報告第2号 地域公共交通計画 令和4年度の目標達成状況について〉</p> <p>〈議案第1号 令和4年度決算について〉</p> <p>●意見なし</p> <p>異議がなかったため、議案第1号については原案どおり承認された。</p> <p>〈議案第2号 令和5年度事業計画（案）について〉</p> <p>〈議案第3号 令和5年度予算（案）について〉</p> <p>●中野市 副市長 竹内 敏昭（会長）</p> <ul style="list-style-type: none">・歳出が昨年度から増えているが、これは単純に、その分だけ負担する必要があるから、という認識でよいだろうか。 <p>→【事務局】中野市 総務部企画財政課 課長 阿藤 博之（事務局長）</p> <ul style="list-style-type: none">・仰るとおり、今年度実施する統合版交通マップ作成に係る印刷製本費について計上している。 <p>●そのほか意見なし</p> <p>異議がなかったため、議案第2号及び議案第3号については原案どおり承認された。</p>

<p>内容要旨</p>	<p><議案第4号 令和5年度中野市・山ノ内町地域公共交通対策協議会 役員の選任について></p> <p>●委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き前年度と同じ方をお願いしたい。 <p>●そのほか意見なし</p> <p>異議がなかったため、議案第4号については下記のとおり承認された。</p> <p>【令和5年度役員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会 長：中野市 副市長 竹内委員 ・副会長：山ノ内町 副町長 久保田委員 ・監 事：中野市社会福祉協議会 会長 渡辺委員 ・監 事：山ノ内町社会福祉協議会 事務局長 山口委員 <p>◀ 山ノ内町 副町長 久保田 敦（副会長）あいさつ ▶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通については、特効薬や秘策のようなものがなかなか見当たらないのが現状です。 ・そんな中であるからこそ、関係する皆様方のお知恵を拝借しながら、その地域に沿った、便利な公共交通のあり方というのを考えていく必要があるのではないかと考えています。 ・ぜひ色んなご意見をいただきながら、私も一緒に考えていければと思っておりますので、よろしくお願ひします。 <p><議案第5号 地域間幹線系統確保維持計画（案）について></p> <p>●委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画内の「輸送量目標値：15.0」について説明をお願いしたい。 <p>→長電バス株式会社 乗合・乗用部長代理 高山 和良</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸送量目標値は国の方で定められた基準である。
	<p><補足></p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸送量 単位：人 ある路線が運んでいる旅客の人数 【計算法】平均乗車密度（人）×運行回数（回） ・平均乗車密度 単位：人 バスに乗っている乗客数の全線での平均 【計算法】輸送人キロ（人・km）÷実車走行キロ（km） ・輸送人キロ 単位：人・km 輸送の規模を表すために、人数と距離を掛け合わせたもの 【計算法】輸送人員（人）×1人平均乗車キロ（km） ・実車走行キロ 単位：km 営業運行をした距離（回送を含まない） <p>・一部幹線バス路線では、目標値の15人を下回っているところがあるが、令和5年度事業分までは、国の方でコロナの状況を考慮してもらい、制限を緩和してもらっ</p>

ていたため、国と県から補助金をもらうことができた。

- ・令和6年度事業分について制限が緩和されるかどうかの連絡はまだ来ていないが、場合によっては国と県から補助金を受けることができなくなってしまい、その分を市町村だけで負担できるか、というのが大きな課題であるといえる。
- ・補助金がもらえないと大変なことになるため、利用者数を上げるため、一人でも多くバスを乗っていただくような活動を皆さんにしてもらいたい。

●委員

- ・現在の数値（幹線系統路線の実績値）はどうなっているのか。

→長電バス株式会社 乗合・乗用部長代理 高山 和良

- ・今すぐに数値を示すことはできない。

→【事務局】中野市総務部 企画財政課 課長 阿藤 博之（事務局長）

- ・フィーダー系統の路線（立ヶ花線、ふれあいバス、お出かけタクシー）については数値を把握しているが、幹線系統の数値に関しては長電バスさんの方で出してもらう必要がある。

●委員

- ・できれば、会議資料を事前に配布してもらえるとありがたい。

→中野市 副市長 竹内 敏昭（会長）

- ・仰るとおりである。事務局としては時間的に厳しい部分もあるが、今後気をつけていきたい。

●委員

- ・時期尚早な意見かもしれないが、計画内の最終目標を達成することは難しいのではないかと。バスに乗ってもらう方向で考えるより、違う方法で考えた方がいいのではないかと。

→【事務局】中野市総務部 企画財政課 課長 阿藤 博之（事務局長）

- ・協議会として公共交通の維持に取り組んでいるが、限られた予算の中で現在の状況を維持することが最低ラインである。
- ・現在の費用対効果は十分ではないため、今後も議論を続け、限られた財源の中での取り組みを維持する必要がある。

→委員

- ・当然路線バスが必要なところもあるが、より柔軟な運営方法を模索する必要があるのではないかと。
- ・どこへお金を投資して、市民の皆さんが今よりもちょっとでもいい環境を整えてあげるのが一番かと思う。

→中野市 副市長 竹内 敏昭（会長）

- ・意見として受け止める。
- ・限られた内容の中で効率よく公共交通を維持するという事は、永遠の究極の課題である。

●北陸信越運輸局 長野運輸支局 主席運輸企画専門官 山岸 康範

- ・フィーダー系統の路線については、幹線系統への接続が補助要件の一つであるため、幹線系統として補助を受けられない形となってしまった部分に接続してしまうと、連鎖的にフィーダー系統の補助も受けられないことになる。
- ・そうなると、広範囲に渡って補助を受けられないということになってしまうため、国としても、バスの利用をしていただきたい。

→中野市 副市長 竹内 敏昭 (会長)

- ・私どもの立場からすると、補助要件については緩和していただくような方向で、ぜひ配慮していただければと思っている。

●そのほか意見なし

異議がなかったため、議案第5号については原案どおり承認された。

<議案第6号 地域公共交通計画別紙(案)について>

●委員

- ・「お出かけタクシー」について、利用者が伸びていないのは何か原因があると思うのだが、その点についてはどう考えるか。

→【事務局】中野市総務部 企画財政課 課長 阿藤 博之 (事務局長)

- ・これが原因であるといったことは一概には言えないが、デマンド交通については、事例の収集や研究を始めているところである。

→中野ハイヤー株式会社 専務取締役 石渡 陸夫

- ・タクシー業者として言わせてもらおうと、タクシーは便利だが、お金がかかり、乗り合いや時間調整が難しい。
- ・AI技術の導入による乗り合い調整もあるが、よく研究する必要がある。
- ・現時点において、安価かつ最大限効率的に運営するための体系が「お出かけタクシー」ということになる。

●委員

- ・楽ちんバスの利用が少ないことについて、利用のしにくさが原因である可能性がある。
- ・また、現在1台で全体を回っているため、2台に増やすことで利用者が増える可能性があるが、予算的な問題もあると思われるため、検討してほしい

→【事務局】山ノ内町総務課 企画係 新井 宥佑

- ・昨年の10月に楽ちんバスのダイヤ改正を行ったが、利用者の意見を聞いて今後も検討する必要がある。
- ・ただ、2台で回すことは予算的に難しいため、その点については理解いただきたい。

●委員

- ・「定時定路線」という発想を覆さない限りは、今後やっていけないと思われる。

・「この時間に、この場所にきてほしい」といった要望に応えられる方策が必要であり、自分としてもアイデアを考えたい。

●そのほか意見なし

異議がなかったため、議案第6号については原案どおり承認された。

<議案第7号 統合版交通マップの作成について>

●委員

・作成した公共交通マップは、市のホームページに掲載してもらえるのか。

→【事務局】中野市総務部 企画財政課 課長 阿藤 博之（事務局長）

・今まで作成した公共交通マップもホームページにて掲載しており、今後も引き続き掲載します。

●そのほか意見なし

異議がなかったため、議案第7号については原案どおり承認された。

4 その他

<事務局（山ノ内町）から、「山ノ内町デマンド交通の検討について」説明>

●委員

・山ノ内町で配布している福祉の補助券について、山ノ内町の方が中野市へ来た際に、中野市の事業者に対しその券が使えないのは、町民の立場として大変不便なのではないかと思われる。

→【事務局】山ノ内町総務課 企画係 新井 宥佑

・いただいた意見については、持ち帰らせていただき、担当課に伝えることとする。

→委員

・そういった意見は利用者の方からも聞いている。ぜひ中野市内でも利用できるようにしていただきたい。

●長電バス株式会社 乗合・乗用部長代理 高山 和良

・当社は現在赤字部分を欠損補助という形で支援を受けながら運行しているが、欠損補助というのは当然プラスマイナスがゼロなので、会社としては黒字ではない。

・そこで、現在適正利潤として1.85%頂いているものを、10%に引き上げて頂きたい。

・引き上げる理由としては、路線バスの運転手の給与は低いことにより、労働時間規則に従っても運転手を確保できない点が挙げられる。

・運転手を確保するための手段を模索している。地元で路線バスを運転する人材を求めており、紹介してもらえると大変ありがたい。

	6 閉会
--	------